



# 観光と歴史

## *Sightseeing & History of Ichinomiya City*

Tanabata Festival / Various Festival / Tradition / Flower /  
Shrine / Temple / Ancient Tomb / Remains and Tradition /  
Minoji / General and Site of Castle / Historical Figure / Facility /  
Bishu Textile / Ichinomiya Morning

愛知県一宮市

Ichinomiya City, Aichi Prefecture

<http://138ss.com/>



## 絢爛豪華

## 日本三大七夕まつり



## おりもの感謝祭一宮七夕まつり

Textile Thanksgiving Ichinomiya Tanabata Festival

一宮市民の守り神として崇敬される真清田神社の祭神天火明命の母神、萬幡豊秋津師比売命は太古から、織物の神として知られ、そのご加護によって、当地方の織物業が発達したといわれることから、毎年7月の最終日曜日をフィナーレとする木曜日からの4日間、織物と縁の深い牽牛、織女に因み全市をあげて『おりもの感謝祭一宮七夕まつり』が繰り広げられる。

昭和31年(1956)に開始された一宮七夕まつりは、市民の夏の最大イベントとして根をおろし、仙台・平塚の七夕まつりと並びその飾り付けの絢爛豪華さは内外の観光客から日本三大七夕まつりの一つと称賛される程で、会期中の人出は100万人を超える。なかでも「御衣奉獻大行列」は、延々300mにもおよぶ大行列である。他にも、「一宮七夕まつりコスプレパレード」、「盆踊り大会」、「ワッショイいちのみや」など多彩な行事が行われる。

盆踊り大会  
Bon Festival Dance





御衣奉獻大行列  
Onzo Hoken Grand Procession

一宮七夕まつりコスプレパレード  
Ichinomiya Tanabata Festival Cosplay Parade



音楽隊パレード  
Musical Band Parade



ワッショーいちのみや  
Wassyo Ichinomiya



## 尾張随一

## 夜空を彩る迫力の二尺玉

## 濃尾大花火

Nobi Fireworks Festival

毎年8月14日は岐阜県羽島市との共催で濃尾大花火が開催される。木曾川に浮かぶまきわら舟が幻想的な彩りを添えるなか、尾張地方随一の大きさの20号(2尺玉)の大玉をはじめ、色とりどりの花火が打ち上げられる。

濃尾大花火の歴史は古く、明治25年(1892)に仕掛花火や打上げ花火が催された起川祭が始まりである。平成5年(1993)には木曾川を挟む兩岸の尾西市(現在の一宮市)と羽島市の共催によって運営され、これまでの規模を超える大きなものに発展した。

また、まきわら舟は、心柱に1年の月数を表す柱提灯を12張、その下に1年の日数を表す小提灯を365張飾るほか、屋形の軒周りにも提灯を飾り、川面を彩っている。

(起)



## びさいまつり

Bisai Festival

10月の第4日曜日とその前日に開催する市民参加のイベント。尾西庁舎と尾西第一中学校を結ぶルートがメイン会場で、十二単を着た織姫、童女が2台の輦ひとえに担がれて登場する「織姫パレード」のほか、「みこし・仮装パレード」が華やかに展開される。

(東五城・三条)



## 一豊まつり

Kazutoyo Festival

安土桃山時代の武将として名高い山内一豊の生誕の地に因み一豊まつりが開催される。木曾川町の銀座通りで甲冑かっちゆうに身を包んだ一豊公とその妻お千代のパレードが行われる。また、メイン会場では一豊公を顕彰する様々なイベントが展開される。

(木曾川町黒田)



### 全国選抜チンドン祭

The National Chindon Festival

毎年5月第4日曜日に萩原商店街で開催される、今では全国的にも数少ないお祭り。全国からチンドンマンが集まりパフォーマンスを競い合う「全国選抜チンドンコンクール」が目玉の一つ。

また、秋には「素人チンドン大会」が開催される。  
(萩原町 萩原商店街)

### 冬の七タカーニバル ～一宮イルミネーション～

Winter Tanabata Carnival "Ichinomiya Illumination"

夏の風物詩である「一宮七夕まつり」や秋の「だいたいフェスタ大集合」に連動する冬のイベント。20万球の色鮮やかイルミネーションが一宮駅周辺を美しく彩る。駅西口では、市民が参加するイルミネーション作品展を開催する。  
(一宮駅周辺)



### 杜の宮市

Morinomiya ichi

江戸時代の門前市「三八市」の復活を目指す地域の想いと、市民グループのまちづくりへの想いが重なり生まれた文化のまつり。

真清田神社を中心にアート、クラフト、ワークショップやフード、ライブまで幅広いブースが1km以上軒を連ね、毎回3万人を超える人出で賑わう。

#### ■イベントカレンダー

3月25日～4月10日	一宮桜まつり	大江川緑道他
4月1日～3日	桃花祭	真清田神社他
4月19日以降の最初の日曜日	石刀祭	石刀神社(今伊勢町馬寄)
4月下旬	一宮つじ祭	浅野公園
5月3日～5日	いちのみやリバーサイドフェスティバル	国営木曾三川公園138タワーパーク
5月上旬	杜の宮市	真清田神社境内とその周辺
5月第4日曜日	全国選抜チンドン祭	萩原商店街
6月上旬	花しょうぶ祭	萬葉公園高松分園(萩原町高松)
6月中旬	尾西あじさいまつり	御裳神社(三条)
7月最終日曜日を最終日とする4日間	おももの感謝祭 一宮七夕まつり	市内一円
8月14日	濃尾大花火	濃尾大橋北 木曾川河畔

9月中旬	一豊まつり	市立黒田小学校他
旧暦の8月1日	芝馬祭	白山社(浅野)
10月上旬～下旬	一宮だいたいフェスタ大集合	市内一円
10月第3日曜日	素人チンドン大会	萩原商店街
10月第4日曜日とその前日	びさいまつり	尾西庁舎周辺
10月第4日曜日	甘酒祭	八幡神社(丹陽町重吉)
10月下旬	おいち祭り	本町商店街
11月上旬	菊花大会	国営木曾三川公園138タワーパーク
11月下旬	もみじまつり	尾西歴史民俗資料館別館
12月上旬～翌年1月中旬	冬の七タカーニバル～一宮イルミネーション～	一宮駅周辺